

# 「民主党奈良市議会だより」 Vol.8

## しなと幸 一瓦版



し 信頼できる医療  
な 無くそう介護難民  
と 止めよう少子化  
幸 幸せ感じる。奈良  
一 一番を目指す。街づくり

### プロフィール

1957年4月生(52歳)

鶴舞小学5期生・登美ヶ丘中学1期生

奈良工業12期生・京都コンピューター学院  
修

奈良商工会議所会員・奈良県防衛協会員  
朋友会会員・奈良県奈良西支部交通安全協  
会員

学園朝日元町1丁目第2自治会会長

民主党奈良市議会議員

厚生委員会・議員運営委員会・市議会情報  
公開審議会・国保運営協議会

2010年、「あけましておめでとうございます」  
昨年、激動の年でありました。  
歴史的な政権交代が起こり、これからの日本が進む道をしっかりと皆様と決めていかなければなりません。また、奈良市自身も厳しい財政の中で新しい奈良市を市民の皆様と行う行政サービスを目指してまいります。

今年の奈良は、平城遷都1300年祭が昨年末のカウントダウンに始まり元旦からスタートいたしました。1年間通してのイベントとなり今までに無かった形式で行ってまいります。奈良県全体の観光を見直す良い機会と思ひ、私たちみんなで「おもてなし」と考えて行きましょう。昨年の政権交代から色々な問題が報道されております。私たち地方議員が、伝えなければならぬ事や、どうする事も出来ない事も沢山有り、日々の活動の中でしっかりと伝えなければならぬと思っております。しかし、正確な情報が少ない中で答を出す事が出来ません。皆さんから、ご指摘・ご批判を頂く事を真摯に受け止めながら「初志貫徹」の心で今後ともしっかりと活動報告を示してまいります。さて、奈良市議会では、平成22年度新年度予算を3月予定の予算委員会・定例議会にて審議する予定です。昨年の事業仕分けでは、不要と判断されたものも多数ありましたが市民の皆様から直ちに廃止されるのではとの不安な思いの声が多く聞こえて来て参りましたが、この事業仕分けは、外部からの目線をひとつの方向性として参考にしたもので、こ

れから庁内・議会で本当に市民が必要とするものか否かを常任委員会や予算委員会並びに議会にて十分な議論行っていきます。皆様から多くの声が今後の方向を決めて行く事とは間違いありません。

ただ、今までと同様と云う訳には、行かないと思ひます。厳しい財政であることから、少なくとも何らかの見直しが行われることは考えて行かなければなりません。私自身もしっかりと今後の動向をチェックしてまいります。

今、私は来月開催されます厚生委員会での質問について色々調べております。これも昨年の事業仕分けに上がってございました「休日夜間応急診療所」問題であります。私たち市民にとっては、必要不可欠な事業である事は言うまでもありません。しかし、委託を開始した当初より見直しがされていないことが分かってきました。様々な問題が、見え隠れしているようです。施設自身の老朽化や委託管理料・診療報酬・輪番での診療医の問題などなど、次回の瓦版では、疑問点を少しでも報告できるようにと考えております。

### しなと幸一事務所

電話 0742-41-9814

FAX 0742-43-7212

<http://shinato.jp>

E-mail info@shinato.jp